

# 葛野だより

特別号

京都市立葛野小学校

令和7年9月30日

校長 笹岡 法道

〒615-0882  
京都市右京区西京極葛野町2  
TEL:075-311-3510  
FAX:075-311-3557



学校 HPへは  
こちらから

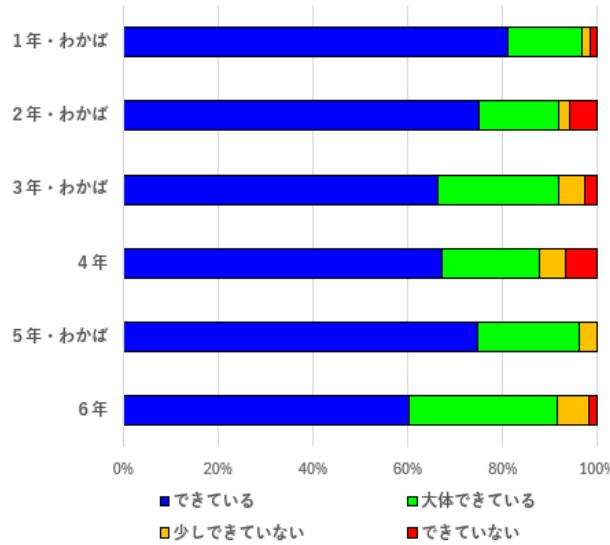
令和7年度前期学校評価の結果を分析・検討し、「今後の展望」としてまとめさせていただきました。アンケートへのご協力ありがとうございました。ぜひ、ご一読いただき、今後の取組にご理解・ご支援いただきますようお願いいたします。

今後も、「子どもが明日の登校を待ち望む学校」となるようさらに取り組んでいきたいと思います。

## 『子どもたちが明日の登校を楽しみにする学校』にむけて

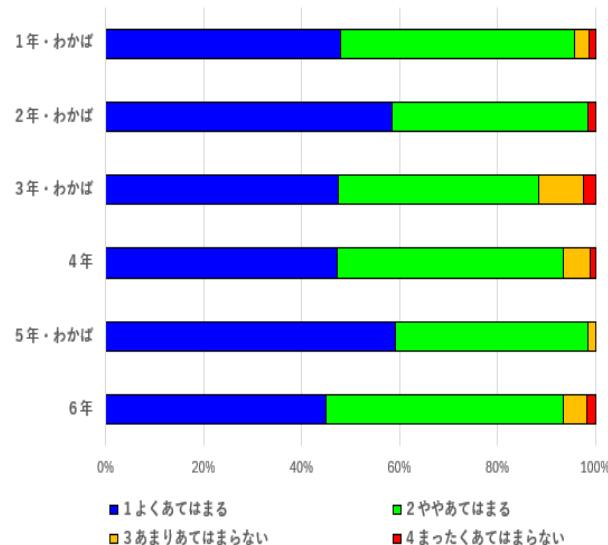
### 【児童アンケート結果】

毎日、楽しく学校に通っている。



### 【保護者アンケート結果】

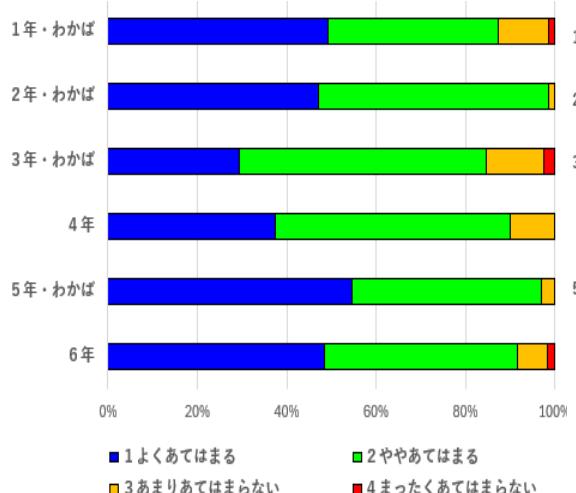
毎日、楽しく学校に通っている。



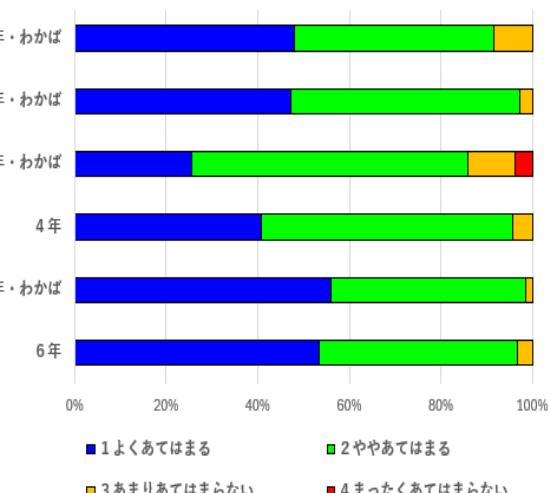
アンケートの結果をもとに、学習指導や生活指導に生かしていきたいと考えております。紙面の都合上、アンケートの集計結果をすべて掲載することができません。葛野小学校のホームページでは、全ての項目を掲載しておりますのでご覧ください。

## 『わかる授業』・『子ども理解』について【保護者】

先生は子どもをよく理解し、真剣に対応している。



先生はわかりやすい授業を工夫している。

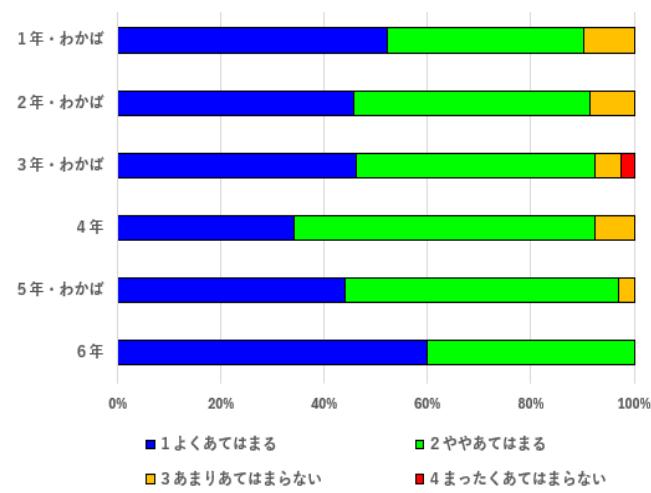


◆「先生は子どもをよく理解し、真剣に対応している」について、どの学年も90%近く「よくあてはまる」「ややあてはまる」の回答をいただいている。しかし、全学年を通して、「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の回答もいただいている。子どもたちの言葉にしっかりと耳を傾けたり、子どもたちの思いを丁寧に聞いたりして対応していくように今以上に努力していきたいと思います。今後の方針を決めたり、対応を考えたりする時も、子どもの思いに寄り添い、共に考えることに時間をかけていくことも大切にしていきたいと思います。

◆「先生はわかりやすい授業を工夫している」について、どの学年でもほぼ90%以上で「よくあてはまる」「ややあてはまる」となっています。今年度も専科教員の配置や学年内での交換授業などの取組をしています。また、どの授業においても「対話力」を重視し、友達とコミュニケーションをとったり、関わり合ったりしながら自分たちの課題を主体的に解決していくように授業改善にも努めています。2学期からは2nd GIGA の導入もなされています。それらも有効的に使用して、子どもたちにとって楽しく分かりやすい授業をすすめていきたいと思います。

## 保護者・地域との連携について

学校の様子を HP や学年だより等でよく知らせている。



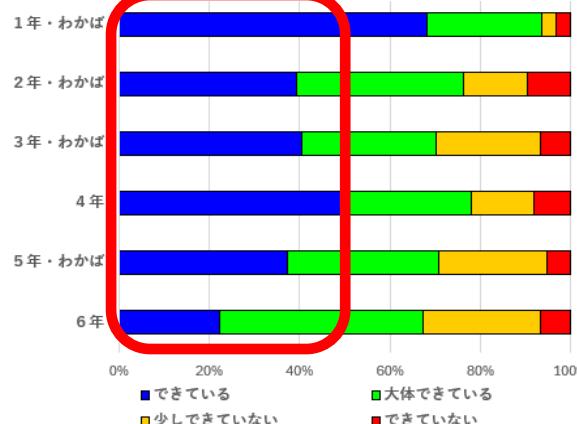
「学校の様子を HP や学年だより等でよく知らせている」については、90%以上で「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答をいただいている。

「すぐーる」を活用してお便りなどを配信していますが、今後もお便りだけでなく、ホームページでも学年の様子を随時アップし、子どもたちの様子や学年の取組を保護者の方はじめ地域の皆様など多くの方に知っていただけるように努めたいと思います。また、学校だよりも今以上充実させていきたいと思います。

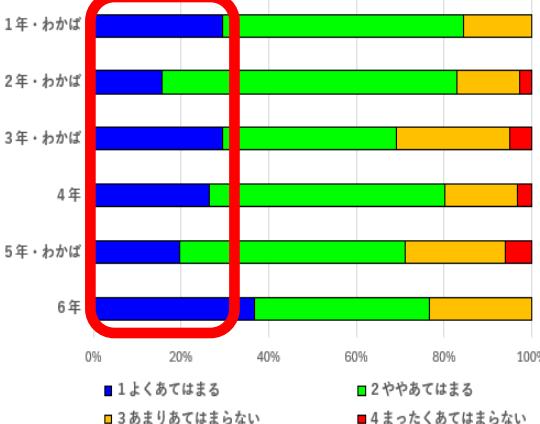


## 家庭学習の習慣化について（左：児童 右：保護者）

家の勉強は、学年×15分できている。



家庭学習の習慣が身についた。

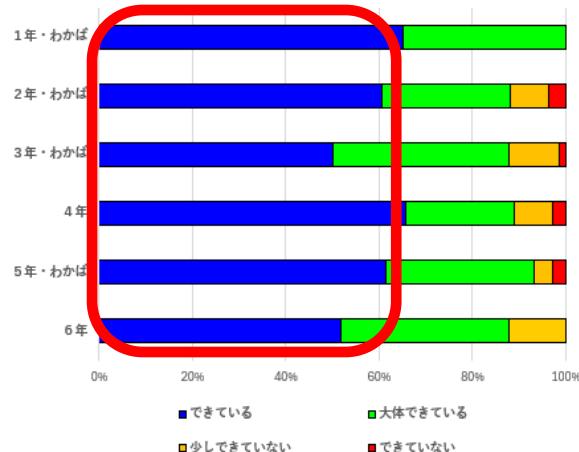


アンケートの結果から、家庭学習については子どもたちと保護者の方との認識の違いがありました。家庭学習については、学年×15分を目安としています。学年が上がるにつれて時間も長くなります。その分、教科学習だけではなく、単元末テストや漢字テストに向けての学習をしたり、自分が興味のあることを調べる自主学習に取り組んでみたりするなど、自主的に学習する態度を身に着けてほしいと願っています。これからは、自分で問い合わせをもち、学びの計画を立て、GIGA端末などを有効に活用しながら解決していくといった自分の学びをデザインする力が求められます。家庭学習についても、子どもたちの主体性を大切にした声かけをしていただければと思います。どうぞよろしくお願い

## 生活習慣について

### 【児童アンケート結果】

進んでいさつしている

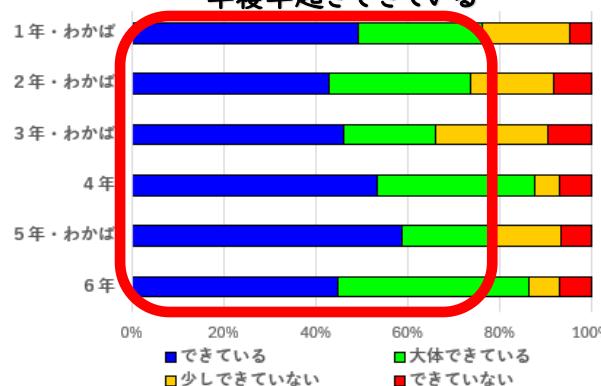


### 【保護者アンケート結果】

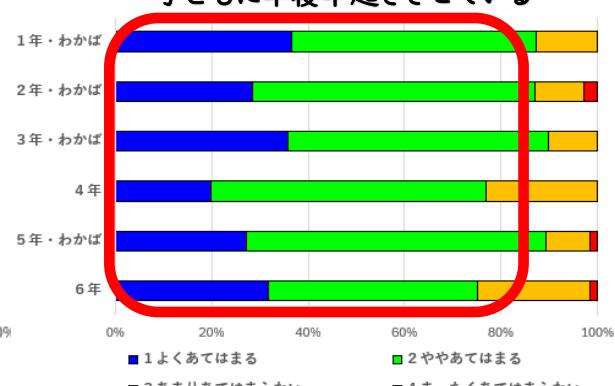
進んでいさつできるようになった



早寝早起きできている

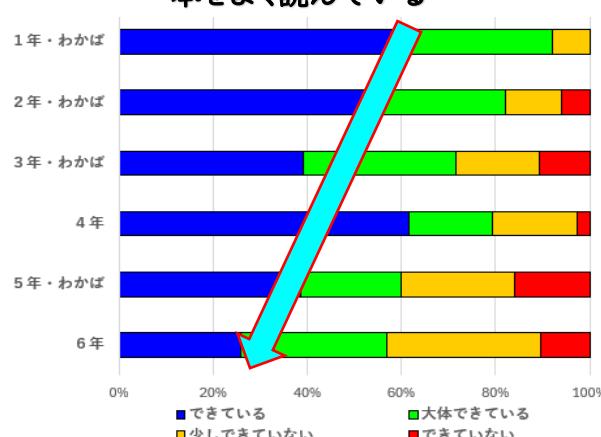


子どもに早寝早起きさせている

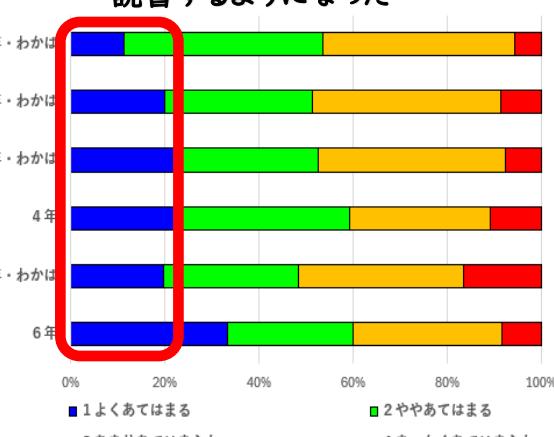


## 読書の習慣化（左：児童 右：保護者）

本をよく読んでいる



読書するようになった



読書についても例年と同様に学年が上がるにつれて低くなっているのが課題です。そして、児童と保護者の方との認識の違いも顕著となりました。高学年は低学年に比べ宿題や自主学習に使う時間も多くなるため、読書の時間を確保することが難しくなるという実態もあるのかもしれません。スマートフォンやipadの活用が多くなっている現在、写真や映像だけでなく、本を手にとり、想像力を働かせながら読むという習慣も大切にしていきたいと感じています。ご家庭でもぜひ読書をする時間を設けていただければと思います。どうぞよろしくお願いします。

日々、葛野小学校の教育を支え、見守ってくださっている地域の皆様からもご意見をいただきしております。「葛野小学校の子どもたちは、大変素直であり、とても仲がよい。」また、「たてわりグループでの活動がさかんで、学年を超えて子どもたちのつながりが深く、みんながあこがれる高学年の姿が見られる。」とご意見いただいています。

一方で、いさつについては、「少し寂しいと感じる時がある。」とご意見いただきました。教職員が子どもたちの見本となるようにいさつ指導を徹底していきたいと感じています。また、自転車の安全な乗り方についても話題となりました。自分たちの命を自分たちで守ることができるように日々声かけていきたいと思います。読書については活字を読むだけでなく、漫画で歴史を学ぶなど、まずは読書をすることが楽しいと思えることが大切であるとご意見をいただきました。葛野小学校の学校図書館は本が充実しているので、たくさん活用してほしいとおっしゃっていました。

12月にも学校評価アンケートを実施し、結果を3学期にお知らせする予定です。年度の折り返しとなったこの時期に、再度この資料にある項目を中心に、児童への温かいお声かけをお願いいたします。

今後とも、学校・家庭・地域が一体となって児童の健やかな成長を見守っていければと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。